

埼玉県社会保障推進協議会が 埼玉県に国民健康保険の 運営方針の見直しを求め要望

今年5月に埼玉県社会保障推進協議会が埼玉県に「国民健康保険の拡充と「第3期国保運営方針」の見直しを求める要望書を提出し、6月19日に埼玉県国保医療課との懇談を行いました。日本共産党川口市議団から松本さちえ市議も参加しました。

埼玉県社会保障推進協議会が提出した要望書は下記のとおりです。

- 1、保険税水準の統一に向けて「高すぎる保険税」となり、安心して医療機関に受診することができません。第3期国保運営方針を「払える保険税」にするために見直してください。
- 2、保険税を引き下げるために、県として均等割りを軽減または、なくすよう検討してください。また、子ども均等割をなくすよう国に求めてください。
- 3、埼玉県で検討している減免制度に子ども均等割り減免制度、低所得者減免制度を導入してください。
- 4、現行健康保険証でも受診できることを周知してください。

埼玉県の担当者からは今年度県内34団体（市町村）で税率が変更していることが示されました。国民健康保険の運営の主体が埼玉県になってから6年が経過する中で、すでに多くの自治体で国保の税率が改定され被保険者の税負担が増えています。参加者からは、高すぎて国保税が払えず、さらに病院に行くこともできない状況が生まれている現状を訴え、方針の見直しや均等割をなくすこと、低所得者への減免を独自に実施するよう重ねて求めました。

県内国保税の準統一に向かう中、市町村の独自の保険税軽減の制度を尊重し維持することも求めました。

埼玉県社会保障推進協議会では、毎年県内市町村にむけた取り組みとして要望書を提出しています。7月16日に川口社会保障推進協議会が川口市との話し合いを行う予定です。

6月市議会では日本共産党から 松本さちえ議員が一般質問を行いました。



質問の一部の概要をお知らせします。

◎外国人居住者の人権を守るために

【問】ヘイトスピーチの解消に向けた市の取り組みを

川口市や蕨市でクルド人という特定の民族を非難するデモや街頭宣伝がこの数ヶ月、頻回に行われている。「ヘイトスピーチ解消法」では、本邦外出身者に対する「不当な差別的言動は許されない」としており、国と地方自治体に施策、予算措置義務を明記しています。人権や命を尊重すること、尊厳をもって行動することができるよう、「ヘイトスピーチ、許さない」という啓発活動を市も率先して国と連携して対策を講じてほしい。

【答】平成28年、ヘイトスピーチ解消のための法律がされた。外国人の生活習慣を理解し、偏見や差別をなくしていく必要がある。市では「ヘイトスピーチ、許さない。」をキャッチコピーとしたポスター貼付やチラシを窓口に配置し啓発に努める。

◎ジェンダー平等の施策を

【問】パートナーシップ制度を

性的マイノリティのパートナーシップ関係を認証する「パートナーシップ制度」が390以上の自治体で導入され、人口カバー率が8割を超えています。埼玉県内では本市を除くすべての自治体で導入されている状況で、住んでいる場所によって家族を構成するうえで性的少数者が社会的不利益を生じる状態を解消するために川口市でもパートナーシップ制度を実施するよう求める。

【答】国で「LGBT理解増進法」に基づく基本計画がまとめられる予定で多様性を尊重した社会づくりが議論されている。川口市では国の動向を注視しながら制度の実施について前向きに検討していく。

新川口

2024年6月30日 No.1749

日本共産党川口市議会議員団

川口市前川2-28-10

TEL.267-8411 FAX.261-3528

<https://www.kawaguchi-jcp.jp/>

金子ゆきひろ 松本さちえ 板橋ひろみ ふじしまともこ

知っ得情報

私道補助できれいな舗装に

川口市では私道の舗装整備をお考えの皆さんに、生活環境の向上を図るため、市から補助金を出しています。

問 補助金の対象はどうなっていますか

- 答** ①生活道路として近隣住民の多くが利用している道路であること、
②道路幅員が1.8メートル以上あり、境界が明確であること、
③公道に接続していること、
④私道に家屋が4戸以上面していること、などがあげられます。

問 補助対象経費はどうなっていますか

- 答** ① 補助対象経費は、工事施行者が補助対象工事に要した工事費とします。ただし、市長が別に定める積算工事費を上回る場合は、その積算工事費を限度とします。
② 補助金の算出は、市の標準単価にて積算します。
③ 路床土が悪く、入れ替えの必要があるとき及び地下埋蔵物の移転・撤去・改造を必要とするときは、自費で施行していただくこととなり補助金の対象とはなりません。

問 補助率及び補助金額はどうなっていますか

- 答** 補助金額は、補助対象経費の10分の8以内に相当する額。ただし、幅員が4メートル未満で、側溝整備等を伴う場合は、10分の6以内に相当する額となります。

お問い合わせ
川口市役所 建設部道路維持課補修係
電話／048-280-1214 (道路維持課 補修係 直通)

戦争のない平和な社会を実現するために

戦後79年が経過しましたが、世界では争いが絶えません。世界の恒久平和が確立されること強く願う私たちの努力がますます大事になっていくのではないのでしょうか。戦争のない平和な社会を実現するための事業が今年も行われますので、ぜひ、ご参加ください。

～未来へ伝える平和の大切さ～

川口市平和展

主催 川口市

【開催日時】7月20日(土)・21日(日) 9時～18時
7月22日(月)～24日(水) 10時～18時

【場所】川口市立中央図書館・メディアセブン

【展示内容】① 川口市の平和への取り組みに関する資料の展示
② 戦中・戦後の時代背景に関する資料の展示
③ ヒロシマ・ナガサキの原爆資料の展示

【映画上映・特別企画】

特別企画／図書館司書による平和展ブックトーク(30分)
アニメ／「かわいそうなぞう(15分)」
「いわたくんちのおばあちゃん(15分)」
映画／「母と暮らせば(130分)」
戦争体験者証言DVD など

「原爆と人間」展 共催 原水爆禁止川口市協議会 川口市職員組合

【開催日時】7月31日(水)～8月2日(金) 8時30分～17時
8月7日(水)～8月9日(金) 8時30分～17時

【場所】川口市役所 本庁舎1階 多目的スペース

【特別企画】8月6日(火)10時30分～13時
青木会館 1階多目的室
原水爆禁止世界大会ヒロシマデー集会オンライン視聴

～戦争の真実を知り 平和への道筋を考える～

2024平和のための埼玉の戦争展 主催 「2024平和のための埼玉の戦争展」実行委員会

【開催日時】8月11日(日) 10時～17時

【場所】埼玉会館大ホール

【ステージ企画】

ピーストーク／水俣、原発、核兵器…声なき声を絵で伝える
ライブパフォーマンス／太鼓集団響×公募メンバーによる合奏
朗読劇／金子文子とユ・ガンスン など

【ロビー企画】朗読、紙芝居コーナー など